SONY

ユーザー ガイド

SmartWatch 2

SW2

目次

はじめに.....3
はじめに.....3
外観.....3
充電.....3
オン/オフする.....4
SmartWatch 2 とペアリング(機器登録)する.....4
リストストラップ.....6
基本の学習.....7
タッチスクリーンを使用する.....7
キーとその機能.....8
「ホーム」画面.....8
ステータスと通知.....8
時計画面.....8
バックライト.....9
基本設定.....10
基本設定.....10
日付時刻.....10
言語の設定.....10
画面ロックの設定.....10
リセットと再起動.....11
使用方法.....12
イベント通知の表示.....12
通話.....12
テキストメッセージ.....13
音楽.....13
サポートおよびメンテナンス.....15
SmartWatch 2 ソフトウェアの更新.....15
サポート Web サイト.....15
重要な情報.....16
防水上のご注意.....16
Legal information.....17

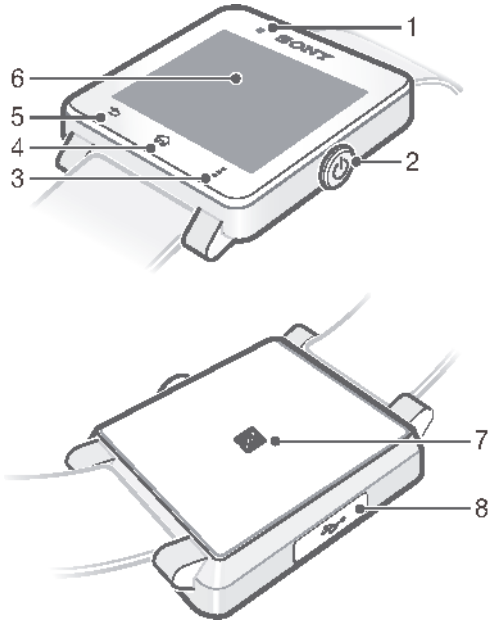
これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

はじめに

はじめに

SmartWatch 2 を使用すると、ポケットやカバンに入れたAndroid機器からでも最新情報を入手することができます。通話やテキストメッセージ、その他の通知が届くと、本機はバイブレートして教えてくれます。Android機器と接続していないときは、本機は通常の腕時計として機能し、本機の一部のアプリケーションも使用できます。

アクセサリーの概要



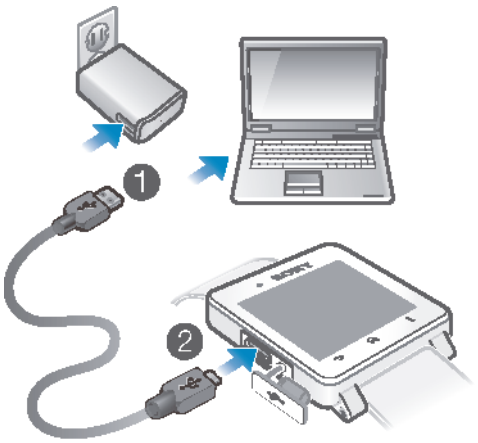
1. 光センサー
2. 電源キー
3.「アクション」キー
4.「ホーム」キー
5.「戻る」キー
6. タッチスクリーン
7. NFC 検出エリア
8. micro USB ポート

充電

本機を初めて使用するときは、30 分程度充電してからお使いください。Sony の充電器を使用することをお勧めします。

これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

SmartWatch 2 を充電するには



1 USB ケーブルの一方を、充電器またはコンピューターの USB ポートに差し込みます。
2 USB ケーブルのもう一方を本機の micro USB ポートに挿入します。

オン/オフする

SmartWatch 2 のオン/オフを切り換えるには

- 電源キー ⏻ を長押しして、本機がバイブレートするのを待ちます。

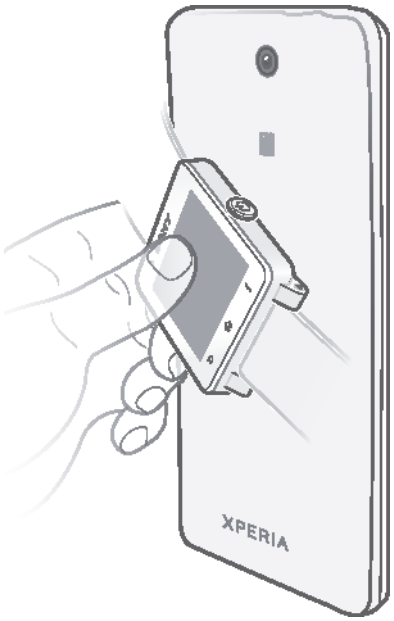
SmartWatch 2 とペアリング(機器登録)する

お使いの機器がNFCに対応している場合、NFCを使えば簡単に本機とAndroid機器をペアリングすることができます。お使いの機器がNFCに対応していない場合、*Bluetooth*® 機能を使って手動でペアリングすることもできます。

これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

NFCを使用したペアリングと設定

NFC を使用してペアリングと設定をするには



! スマートコネクトアプリケーションやSmartWatch2のアプリケーションをダウンロードする際にデータ通信が必要となり、契約内容によっては課金が発生するため、お使いのAndroid 機器をWi-Fiネットワークに接続することを推奨します。

1 Android機器: NFC機能をオンに設定し、画面が点灯しロックが解除された状態であることを確認します。
2 Android機器を本機の背面に置き、双方の NFC 検出エリアが重なり合うようにします。最新のスマートコネクトアプリケーションをインストール済みの場合は、自動的に手順 5 まで進みます。
3 Android機器: 画面の指示に従い、Google Play ストアからスマートコネクトアプリケーションをインストールするか更新します。
4 Android機器を本機の背面に置き、双方の NFC 検出エリアが重なり合うようにして、接続します。
5 Android機器: 指示に従い、Google Play ストアから SmartWatch 2 アプリケーションをインストールします。設定が完了すると、本機は自動的に再起動します。

*Bluetooth*機能を使用したペアリングと設定

お使いの Android機器が NFC に対応していない場合、*Bluetooth*機能を使って手動でペアリングと設定をしてください。

*Bluetooth*機能を使って手動でペアリングと設定をするには

! スマートコネクトアプリケーションやSmartWatch2のアプリケーションをダウンロードする際にデータ通信が必要となり、契約内容によっては課金が発生するため、お使いのAndroid 機器をWi-Fiネットワークに接続することを推奨します。

1 Android機器: 最新のスマートコネクトアプリケーションがインストールされていることを確認します。これは Google Play ストアからインストールできます。
2 Android機器: *Bluetooth* 機能がオンになっていることを確認します。
3 本機の電源キー ⏻ を長押ししてペアリングモードにします。
4 Android機器: *Bluetooth*設定メニューを開き、機器の検索をおこないます。使用可能な機器のリストに「SmartWatch 2」が表示されたらこれを選択し、接続します。
5 Android機器: 指示に従い、Google Play ストアから SmartWatch 2 アプリケーションをインストールします。設定が完了すると、本機は自動的に再起動ます。

これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

SmartWatch 2 への機能追加

本機ではアプリケーションを追加インストールして、機能を追加することができます。たとえば、本機で Android機器のミュージックプレイヤーを操作することも可能になります。

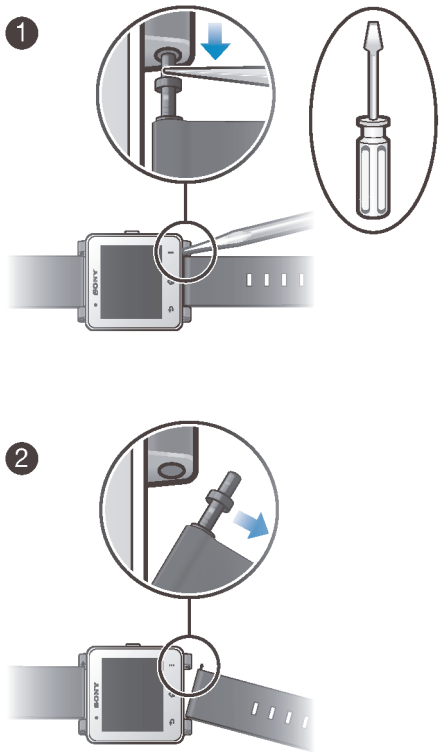
Android機器でアプリケーションをインストールするには

1 ステータスバーを下方にドラッグして、「SmartWatch 2」をタップします。
2 一覧からアプリケーションを選択します。一覧にないアプリケーションを検索したい場合、「アプリケーションの検索」をタップし、画面に現れる指示に従い検索します。
3 Google Play ストアが開いたら、インストールしたいアプリケーションをタップします。
4 アプリケーションをインストールするための画面が現れるので、その指示に従います。インストールが完了すると、本機の画面にアプリケーションのアイコンが表示されます。

リストストラップ

本機では標準サイズ（24 mm）の任意のリストストラップを使用できます。

リストストラップを交換するには



- ドライバーを使用してスプリングバーを押し下げてリストストラップを取り外し、新しいリストストラップを取り付けます。

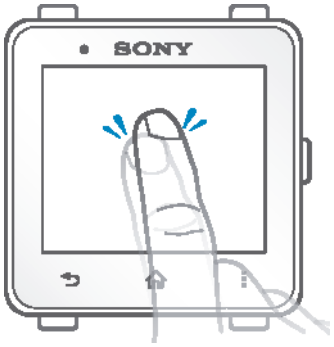
! ドライバーを使用する際は、本機に引っかき傷がつかないよう気をつけてください。

これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

基本の学習

タッチスクリーンを使用する

タップ操作

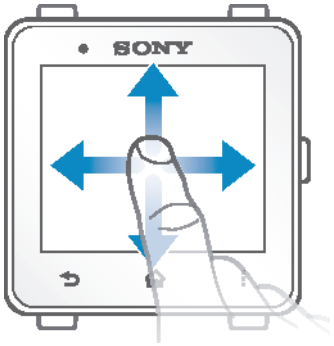


- アイテムを開きます。または選択します。
- チェックボックスのオン/オフ、オプションの選択/選択解除を切り換えます。

長押し操作

- アイテム固有のメニューを表示します。

スワイプ操作



- 上または下へのスワイプでリストをスクロールします。
- 左または右へのスワイプで、アイテム間 (「ホーム」画面のペイン間など) を移動します。

これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

キーとその機能

	戻る • アプリケーション内の前の画面に戻る、または、アプリケーションを閉じます。
	ホーム • 「ホーム」画面に移動します。
	アクション • 現在の画面またはアプリケーションで利用可能なオプションのリストを開きます。

「ホーム」画面

「ホーム」画面には本機のすべてのアプリケーションが表示されます。これらのアプリケーションのアイコンは、「ホーム」画面で表示方法を変更できます。

「ホーム」画面を表示するには

- を押します。

「ホーム」画面からアプリケーションを開くには

- 左または右にスワイプして目的のアプリケーションを探し、タップします。

! 本機がお使いのAndroid機器と接続されていない場合、利用できないアプリケーションがあります。これらのアイコンはグレーで表示されます。

「ホーム」画面のアプリケーションの表示を変更するには

1 「ホーム」画面で をタップします。
2 オプションを選択します。

ステータスと通知

本機のステータスバーには、通知アイコン、電池残量、接続状態など、その時々の状況が表示されます。

ステータスと通知アイコン

以下のステータスや通知のアイコンを、本機の画面に表示させることができます。

	電池の状態
	電池の充電中
	*Bluetooth*機能がオンで、Android機器と接続している状態
	*Bluetooth*機能がオンで、Android機器と接続されていない状態
	新しいイベントの通知
	「ホーム」画面のペインの通知

時計画面

本機は単独で腕時計として使用できます。盤面は数種類の中から選ぶことができます。

時計画面を表示するには

- 電源キー を押します。

これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

時計の盤面を変更するには

1. 「ホーム」画面で(設定アイコン)をタップします。
2. 「外観」をタップし、左または右にスワイプして利用可能な盤面を参照します。
3. 使用する盤面をタップします。

バックライト

画面(バックライト)を消灯して、時計画面にするには

- 電源キー ⏻ を押します。

画面消灯状態から画面消灯前に表示されていたアプリ画面を表示するには

- 電源キー ⏻ を2回押します。

これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

基本設定

基本設定

本機の「設定」メニューで、設定を直接表示または変更できます。

設定メニューを開くには

- 「ホーム」画面で を探してタップします。

画面の明るさを調節するには

1. 「ホーム」画面で (設定アイコン)をタップします。
2. 「画面」 > 「画面の明るさ」の順にタップします。
3. スライダーをドラッグして明るさを調節します。

明るさを落とすと電池が長持ちします。

バイブレーションモードの有効/無効を切り替えるには

1. 「ホーム」画面で (設定アイコン)をタップします。
2. 「バイブ」をタップします。
3. バイブレーションモードの有効/無効を切り替えます。

日付時刻

本機の日付時刻は Android機器と自動的に同期されますが、日付時刻を手動で設定することもできます。

日付時刻を手動で設定するには

1. 「ホーム」画面で (設定アイコン)をタップします。
2. 「日付と時刻」 > 「日付と時刻を設定」の順にタップします。
3. 「機器と同期」チェックボックスをオフにします (オンの場合) 。
4. 「日付を設定」または「時刻設定」をタップします。
5. 上または下にスワイプして日付または時刻を調節します。
6. をタップします。

言語の設定

本機で使用する言語は Android機器と自動的に同期されますが、手動で別の言語を選択することもできます。

言語を変更するには

1. 「ホーム」画面で (設定アイコン)をタップします。
2. 「言語」をタップします。
3. 「機器と同期」チェックボックスをオフにします (オンの場合) 。
4. 変更したい言語をタップします。

画面ロックの設定

本機では PIN コードを設定して画面をロックすることができます。

この PIN コードは正確に覚えておく必要があります。PIN コードを複数回間違えて入力すると、本機の画面の指示に従って工場出荷時のデータにリセットしなければならなくなりますが、その場合、本機のデータはすべて失われます。

画面ロック解除 PIN を作成するには

1. 「ホーム」画面で (設定アイコン)をタップします。
2. 「セキュリティ」 > 「PIN」の順にタップします。
3. 4 桁の PIN を入力して をタップします。
4. 4 桁の PIN を確認入力して をタップします。

これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

画面ロック解除 PIN を無効にするには

1 「ホーム」画面で(設定アイコン)をタップします。
2 「セキュリティ」 > 「なし」の順にタップします。
3 PIN を入力して をタップします。

リセットと再起動

本機は工場出荷時の初期設定にリセットすることができます。リセットすると、本機の個人データはすべて失われます。リセットは本機が正しく機能しなくなったときに実行する必要があります。

また、本機が応答しなくなった場合や、正しく再起動しない場合は、強制終了することができます。強制終了後、本機を再起動した場合、設定や個人データが失われることはありません。

工場出荷時のデータにリセットするには

1 「ホーム」画面で(設定アイコン)をタップします。
2 「SmartWatchをリセット」をタップします。
3 をタップして確認します。

SmartWatch 2 を強制終了するには

- 電源キー を長押しして、本機の電源が切れるのを待ちます。

これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

使用方法

イベント通知の表示

本機の関連アプリケーションをインストールすると、各種アプリケーションから通知を受け取ることができます。通知が届くと、本機がバイブレートし、アプリケーションが画面に表示されます。本機が Android機器から切断されると、切断される前に最後に受け取った通知までしか見ることができません。6 ページの「SmartWatch 2 への機能追加」を参照してください。

本機の画面には、Android機器から受け取った次のような通知が表示されます。

- 不在着信
- SMS
- E メール
- Facebookや Twitterなどのソーシャルネットワーキングサービスの更新情報
- カレンダーのイベントアラーム
- Gmail

! Facebookなど一部のアプリケーションについては、Android機器の SmartWatch 2 アプリケーションから当該サービスにログインする必要があります。

イベント通知を表示するには

- 通知が届いたら、「ホーム」画面のアプリケーションアイコンをタップします。

通話

専用の通話アプリケーションをインストールして、マイク付きイヤホンやワイヤレス *Bluetooth*ヘッドセットを使用すると、本機をリモコンとして使用して、発信または応答を行うことが簡単にできます。6 ページの「SmartWatch 2 への機能追加」を参照してください。

本機からの発信には、手動で電話番号を入力する、連絡先リストに登録されている氏名または電話番号をタップする、または通話履歴の氏名または電話番号をタップするという方法があります。

番号入力で発信するには

1. 「ホーム」画面で をタップします。
2. をタップします。
3. 通話相手の番号を入力して をタップします。

連絡先から発信するには

1. 「ホーム」画面で をタップします。
2. をタップします。
3. 連絡先の名前の最初の文字をタップします
4. 目的の連絡先を探してタップします。
5. をタップします。

応答

着信に応答するには

- をタップします。

着信を拒否するには

- をタップします。

着信音をミュートにするには

- をタップします。

これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

着信を拒否し、登録メッセージで応答するには

1 着信があったら、「拒否してメッセージ送信」をタップします。
2 メッセージを選択し、をタップします。

電話をかける

通話中にイヤホンの音量を変更するには

- または をタップします。

通話履歴の使用

通話履歴を使用すると、不在着信、着信履歴、発信履歴を確認したり、表示されている氏名または電話番号に直接電話をかけたりできます。

通話履歴アイコン

	不在着信
	着信履歴
	発信履歴

通話履歴を表示するには

1 「ホーム」画面でをタップします。
2 をタップします。

通話履歴から発信するには

1 「ホーム」画面でをタップします。
2 をタップし、通話相手の氏名または電話番号を選択します。
3 > の順にタップします。

テキストメッセージ

本機でテキストメッセージを読むには、専用のテキストメッセージアプリケーションをインストールする必要があります。6 ページの「SmartWatch 2 への機能追加」を参照してください。この他に、本機では、メッセージ送信者に電話をかけることや、登録メッセージや顔文字で応答することもできます。

メッセージに返信するには

1 「ホーム」画面でをタップします。
2 返信するメッセージをタップします。
3 > の順にタップします。
4 をタップして登録メッセージを選択するか、をタップして顔文字を選択します。
5 メッセージを送信するには、をタップします。

手順 2 および手順 3 では、リスト内のメッセージを長押しししてをタップするという方法も使用できます。

メッセージ送信者に通話を発信するには

1 「ホーム」画面でをタップします。
2 電話で応答するメッセージをタップします。
3 > の順にタップします。

音楽

専用の音楽アプリケーションをインストールすると、本機から各種 Android機器のほとんどのミュージックプレイヤーを操作できるようになります。6 ページの「SmartWatch 2 への機能追加」を参照してください。

これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

音楽を再生するには

1 本機の「ホーム」画面で、を探してタップします。
2 をタップします。

音量を調節するには

- 音楽を再生中に、または をタップします。

トラック間を移動するには

- 左または右にスワイプします。

これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

サポートおよびメンテナンス

SmartWatch 2 ソフトウェアの更新

本機のソフトウェアを最新バージョンに更新すると、パフォーマンス向上と機能強化につながります。

SmartWatch 2 のソフトウェアを更新するには

- Android機器の画面で、本機のソフトウェアを最新バージョンに更新するよう促されたら、「更新」をタップします。

! スマートコネクトアプリケーションやSmartWatch2のアプリケーションをダウンロードする際にデータ通信が必要となり、契約内容によっては課金が発生するため、お使いのAndroid 機器をWi-Fiネットワークに接続することを推奨します。

サポート Web サイト

Android機器でサポート Web サイトを表示するには

1. 本機の「ホーム」画面で、(設定アイコン)をタップします。
2. 「サポート」 > 「サポートサイト」の順にタップします。サポート Web サイトがAndroid機器に表示されます。

これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

重要な情報

防水上のご注意

本機の防水性を高めるため、micro USB ポートは閉じてご使用ください。

本機を過度な粉塵や水分のある環境にさらさないでください。
本機に損傷がある場合、通常の使用でも防塵性、防水性が低下するおそれがあります。

本機は以下の条件下では使用を控えてください。

プール

ダイビング

海水（塩水）

その他の液体
化学薬品

土砂

本機の防塵/防水性能は、侵入保護等級 IP57 に適合しています。機器の防水性、防塵性を損なわないよう、micro USB ポートは常にしっかり閉めておいてください。機器内部（カバーの下など）に水分または液体の侵入が認められた場合、保証は無効となります。機器を海水(塩水)中に水没させること、micro USBポートを海水に触れさせることのないよう厳重に注意してください。また、機器を化学薬品（液体）にさらすことや、極端に高温または低温の高湿度環境に放置することも厳禁です。micro USB ポートの防水機能はあらゆる環境や条件を想定したものではありません。機器を使用していて水がかかった場合は、micro USB ポートの回りの水分を完全に除去してください。

充電器やmicro USB ケーブルなど一部の対応アクセサリについては、それ自体に防水性、防塵性が備わっていない場合もあります。

乱暴な使用、誤った使用による故障や損傷は、保証対象外となることをおことわりしておきます。なお、本機器の使用方法について不明な点がある場合は、カスタマーサポートサービスまでお問い合わせください。

これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

Legal information

Sony SW2

ご利用になる前に、別紙の取扱説明書をお読みください。

本ユーザーガイドは、Sony Mobile Communications AB、または各地域の関連会社が保証なしで発行するものです。誤植、不正確な情報、またはプログラムおよび/または機器の改良による本ガイドの改訂および変更は、予告なく任意の時に Sony Mobile Communications AB が行います。当該変更箇所は、本ガイドの改訂版(最新版) に適用されます。

All rights reserved.
©Sony Mobile Communications AB, 2013

発行番号：

Bluetooth 機器の相互操作性および互換性は、状況に応じて異なります。機器は通常、Bluetooth 1.2 以降と、ヘッドセットまたはハンズフリープロファイルを利用する製品に対応しています。

Sony はソニー株式会社の商標です。*Bluetooth*®ワードマークと口ゴは、Bluetooth SIG, INC.が所有する登録商標であり、ソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用します。
All rights reserved.

本書に記載された商品および会社名はすべて各所有者の商標または登録商標です。ここに明示されていない他の権利についても権利を留保します。その他の商標はすべて各所有者に帰属します。

詳細は、http://www.sonymobile.co.jpを参照してください。

イラストは説明を目的として使用されており、実際のアクセサリーを正確に示すものではありません。

Declaration of Conformity for

We, Sony Mobile Communications AB of

Nya Vattentornet

SE-221 88 Lund, Sweden

declare under our sole responsibility that our product

Sony type

and in combination with our accessories, to which this declaration relates is in conformity with the appropriate standards following the provisions of, Radio Equipment and Telecommunication Terminal Equipment directive 1999/5/EC.

CE 0682

Anders Grynge
Director, Head of Global Type Approval

We fulfil the requirements of the R&TTE Directive (1999/5/EC).

FCC Statement

This device complies with Part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Any change or modification not expressly approved by Sony may void the user's authority to operate the equipment.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation.

If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Industry Canada Statement

This device complies with RSS-210 of Industry Canada.

Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

Avis d’industrie Canada

Le présent appareil est conforme aux CNR d'Industrie Canada applicables aux appareils radio exempts de licence.

L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes: (1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et, and (2) l'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。